



校長室だより

いよいよ2学期スタート、「みのり」の学期に！



長かったようで過ぎてみれば「あっ」という間の夏休みも終わり、真っ黒に日焼けした元気な顔が揃って、いよいよ2学期が始まりました。始業式では2学期のスタートにあたって「校長講話」があり、以下のような話をしました。

2学期のスタートにあたって、～継続は力なり～

おはようございます。皆さん今年の夏休みは楽しい思い出が沢山出来ましたか？さて、今日から2学期が始まりました。2学期は、夏から秋、そして冬へと3つの季節が変わっていく、1年間で一番長い学期になります。長い夏休みの後ですから、今朝は起きられなかったり、ちょっと学校に行きたくないなあと思ったりして、登校した人もいたことでしょう。私も今朝はちょっと眠いですが、少し早起きをして頑張って学校に来ました。とにかく、22日間の夏休みが無事終わり、今日皆さんと元気に顔を合わせることができたことを大変嬉しく思います。皆さんの顔を見ると、夏休み前に比べて、確実に色が黒くなり、たくましく、やさしく、かしくなったように思います。

さて、今年の夏休みは、4年に1度のオリンピックがブラジルのリオデジャネイロで開催されています。テレビ等で観戦した人も多いかと思いますが。選手の頑張りと活躍が私たちに感動と興奮を味わわせてくれています。このオリンピックで、今朝までに日本が獲得したメダルは、金10個、銀4個、銅18個、合わせて32個で、今までで最大のメダル数になりそうな勢いだそうです。長野県からも女子バドミントンで大町市の奥原希望選手がベスト4まで勝ち進み、今夜メダルをかけて準決勝に臨みます。男子800mでは地元の野沢中学校卒業の川元奨選手が日本代表として出場し、0.01秒足りなく準決勝に進めませんでした。大健闘のレースをしました。川元選手は800mの日本記録を持っている選手ですが、その選手でも勝ち抜けないような非常にレベルの高い大会がオリンピックです。この様に数々のドラマを残している大会から、私も様々な感動をもらっていますが、その中で印象に残っている選手の言葉が幾つもありました。その1つを今日は紹介したいと思います。それは柔道男子73キロ級で金メダルを取った大野将平選手がメダルを取った後に言った「金メダルにふさわしい人間に成長しないといけない」という言葉です。大野選手は大学時代に主将をしていた柔道部で暴力事件があり、主将を解任され、一度は実家に戻り母親に柔道をやめようと相談したことがあったそうです。しかし、道場に通ってくる小さい子供たちの姿を何ヶ月か見つめる中で、子どもの頃自分が柔道を始めた頃の気持ちを思い起こし、柔道で試合に勝つ前に「人間としてどうあるべきか」を深く考え直したそうです。この事件があったからこそ、金メダルを取っても有頂天になるのではなく、「金メダルにふさわしい人間に成長しないといけない」と考えられる人になったのだと思いました。スポーツによって人は成長することを改めて感じた大野選手の言葉でした。大野選手のこの言葉の他にも感動的な言葉や場面が沢山ありましたが、また機会を見つけてお話ししたいと思います。

今日から始まる2学期は登校する日が86日あります。そして2学期は、1年中で一番実りの多い学期です。「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」などと言われるように、学習や運動に打ち込む絶好の季節です。運動会をはじめ、楽しい行事や活動もたくさんあります。そこで、この2学期に心がけてほしいことを3つお話します。

1つ目、早く生活のリズムを取り戻しましょう。早寝・早起き・朝ご飯で、夏休み気分を取り去って、早く学校の生活に慣れるようにしましょう。**2つ目、相手より早く・相手より大きな声で1学期のように挨拶をしましょう。**今朝も朝から元気に挨拶してくれる友だちが沢山いました。この調子で、2学期も元気に挨拶を続けていきましょう。「挨拶は心の窓を開く鍵」です。皆さんの明るい挨拶が、更に地域全体に広まることを願っています。**3つ目、仲良く助け合い、協力し合いましょう。**来月9月には楽しい運動会があります。音楽会の時のように、みんなで助け合い、協力し合って素晴らしい運動会を創り上げたいものです。一人の力は小さいけれど、みんなの力を合わせると大きな力になります。自分勝手をせず、いつも相手の立場や気持ちを考えて行動をし、楽しい思い出に残る運動会を創り上げましょう。

最後になりましたが、2学期のキーワードを1つお話します。それは「継続は力なり」です。この2学期、又は1学期から続けてきたことを2学期も何かひとつでもよいかから継続していきましょう。先生は、また「マラソン」と「挨拶」を2学期も続けていきます。2学期終業式で、何を続けられたか皆さんにまた聞きたいと思いますので、ぜひ、今日からこつこつと続けていきましょう。

以上で2学期始業式のお話を終わりにします。

2学期最初の校長室だよりは、2学期スタートにあたって始業式の講話を載せました。夏休みに蓄えたエネルギーを糧に、2学期は更に学校生活を充実させ「わか竹」のように伸びやかに成長し、多くの「みのり」を得られる学期となるよう、教職員一丸となって取り組んで参ります。「**全ては岸野小学校の子どもたちの笑顔のために！**」、「**子ども達も先生も、明日も早く行きたいと思う学校づくり**」を目指し頑張ります。子ども達の健やかな成長のために、2学期もご支援・ご協力よろしくお願ひ致します。

佐久市立岸野小学校

*ご意見、ご要望、お問い合わせ
などは、下記までお寄せ下さい。

TEL 0267-62-0384

Fax 0267-62-0542

